「腹腔鏡下結腸切除術を受ける患者で術中低血圧は術後急性腎障害と関連するか」　について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】
腹腔鏡下結腸切除術を受ける患者で手術中に血圧が低下していた時間と術後急性腎障害の発症に有意な関係があるか統計学的な評価を行い明らかにすることです。

【対象】
2020 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日の間に全身麻酔下に結腸切除術を受けた患者さん。ただし術前から腎不全のため人工透析を受けていた患者さんは除外します。

【情報の利用目的及び利用方法】
手術中に低血圧であった時間の長さと術後急性腎障害の有無の関係を調べるため電子カルテと電子麻酔記録から診療によって得られたデータを収集して統計ソフトで解析します。

【調査項目】
電子麻酔記録より患者背景、麻酔内容、手術中のバイタルデータ（血圧、脈拍、体温、呼吸など）
電子カルテから術前および術後 3 日以内の血清クレアチニン（Cr）値と推定糸球体濾過量（eGFR)、術後尿量
術中測定された全血圧データから収縮期血圧が 90mmHg 未満ならびに 80mmHg 未満であった時間、 中間血圧が 65mmHg 未満ならびに 55mmHg 未満であった時間

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】
手術から 6 ヵ月後まで

【利用する者の範囲】
興津賢太（関西労災病院麻酔科、以下同)、松本遥香、上山博史

【試料・情報の管理について責任を有する者】
興津賢太（関西労災病院麻酔科）

【研究期間】
実施許可日から　2023 年　6 月　30 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります)

【研究機関・組織】
関西労災病院　麻酔科

【研究代表者】
興津賢太
関西労災病院　麻酔科
〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69
TEL：06-6416-1221
FAX：06-6419-1870
E-mail： okitsucurry@gmail.com

【研究事務局】
興津賢太
関西労災病院　麻酔科
〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69
TEL：06-6416-1221
FAX：06-6419-1870
E-mail： okitsucurry@gmail.com

【当院の研究責任者】
興津賢太
関西労災病院　麻酔科
〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69
TEL：06-6416-1221

FAX：06-6419-1870
E-mail： okitsucurry@gmail.com